

空き家等及び古民家の活用に関する 連携協定締結式



協定書を取り交わす吉田雅一代表理事(左)

空き家や古民家の利活用を

12月2日(月)、空き家や古民家を有効活用し、移住定住促進および地域活性化等を図るため、町と一般社団法人古民家再生協会岐阜西濃との間で「空き家等及び古民家の活用に関する連携協定」が締結されました。

締結式の中で同協会の吉田雅一代表理事は「養老町におけるさまざまな空き家に関わる問題を解決していきたい。」と力強く話しました。

「非常災害時における施設開放に関する協定」を締結

12月6日(金)、町と株式会社カワセ精工の間で、町内での災害発生時において、一次避難場所として同社養老工場(宇田)の施設を開放することなどを定めた「非常災害時における施設開放に関する協定」が締結されました。

同社の川瀬知哉代表取締役社長は、締結式の中で「養老町で災害が起こった時、何か力になれることがあれば。」と、協定締結に至った思いを述べました。

非常災害時における養老町と株式会社カワセ精工



協定書を取り交わす
川瀬静代表取締役会長(左) 川瀬知哉代表取締役社長(中央)

これからも正確な統計調査を支えていきます

12月4日(水)、町の統計調査員で「令和元年度岐阜県統計功労者表彰式」にて経済産業大臣表彰の伝達を受けた、大橋正典さん(中)、中野喜代美さん(宇田)、今岡妙子さん(宇田)が大橋町長に受章報告を行いました。

受章した皆さんは、町で17年間統計調査員として活動され、通算20回目の経済産業省所管の構造統計調査への貢献が評価され、今回受章の運びとなりました。

また、皆さんは今後も引き続き統計調査員として活動されるということで、これからのさらなる活躍が期待されます。



受章報告を行った大橋正典さん(左)、
中野喜代美さん(中央)、今岡妙子さん(右)

ご長寿おめでとうございます

11月7日(木)、安部清子さん(下笠)が100歳を迎え、大橋町長から長寿のお祝い状と祝い金が贈呈されました。

長生きの秘訣(ひけつ)として腹八分目を心がけている安部さんは、目も耳も達者とのことで、笑顔でお祝い状を受け取りました。



100歳を迎え、お祝いを受ける安部清子さん